

令和6年度スーパーサイエンスハイスクール事業 理数セミナーのお知らせ

環境科学ってなに？

—野生のメダカを守るにはどう考えたらいい？—

日時 | 令和6年4月13日(土)
午後2時から午後4時まで

会場 | 本校1階多目的ホール (予定)

対象 | 高校生・中学生

講師 | 国際基督教大学・自然科学デパートメント
特任教授 小林 牧人 先生 (富士高卒業生)



講演概要

環境科学とはどのような学問でしょうか。セミナーの前半では、環境科学の分野では、どのようなことを考えて、どのようなことを目指して研究をしているのか、お話しします。研究者は、地球環境、野生動物、人間活動など、いろいろなことに目を向けて研究をしています。セミナーを聴くにあたって、生物多様性の維持がなぜ人間にとって大事なのか、生物多様性という言葉について調べてみてください。また生態系サービスという言葉についても調べてみてください。地球環境と人間活動の関係を理解するうえで重要な事柄です。後半は、日本の野生ミナミメダカの保全研究についての話をします。野生動物が人間活動によって絶滅しないようにするには、どのようなことを考えることが必要でしょうか。実際に池や川の中に入ってみつけた野生メダカの行動の写真、ビデオをお見せいたします。

講師紹介

略歴：都立富士高、東京大学農学部水産学科卒業、東京大学大学院水産学専攻修了。農学博士。東京大学農学部助手、助教授、国際基督教大学準教授、教授を経て現在は特任教授。
富士高スタリオンスOB、東京大学ウォリアーズOB。



お問い合わせ：探究・SSH部 TEL 03-3382-0601